

西洋中世学会 第16回大会プログラム

2024年6月15日(土)・6月16日(日)
富山大学 五福キャンパス (対面開催のみ)

6月15日(土)

10:00~12:00 常任委員会 (共通教育棟A棟2階A22教室)
12:00 受付開始 (共通教育棟C棟1階玄関)
13:00~14:00 総会 (会員のみ) (共通教育棟C棟2階C21教室)

14:00~18:15 自由論題報告 (共通教育棟C棟2階C21教室)

(別資料「自由論題報告要旨」参照)

- 14:00~14:45 北村 秀喜 (早稲田大学)
司会: 足立 広明 (奈良大学)
ヒエロニムスの書簡集の伝承系統についての探求
- 14:50~15:35 長澤 咲耶 (東京大学)
司会: 津田 拓郎 (北海道教育大学)
「正」と「不正」ールートヴィヒ敬虔帝の公的贖罪をめぐる考察ー
- 15:40~16:25 林 賢治 (アルベルト・ルートヴィヒ大学フライブルク)
司会: 大貫 俊夫 (東京都立大学)
12世紀ザルツブルクのアウグスティヌス律修参事会員による慣習律の補完と構築
- 16:25~16:40 休憩
- 16:45~17:25 西村 雄太 (筑波大学)
司会: 辻内 宣博 (早稲田大学)
フライベルクのディートリヒにおける至福直観の教説と
神の完全な像としての人間理解について
- 17:30~18:15 舟場 大和 (國學院大學)
司会: 今井 澄子 (大阪大谷大学)
ヒューホ・ファン・デル・フース作《ポルティナーリ祭壇画》
右翼における女性寄進者像の役割
- 18:30~20:30 懇親会 (大学生協食堂) [子ども同伴可: 8歳以下は無料]

6月16日(日)

9:00 受付開始(共通教育棟C棟1階玄関)

9:00～11:45 ポスター・セッション(共通教育棟A棟3階A31・A32教室)

(別資料「ポスター・セッション報告要旨」参照)

11:45～13:00 昼休み

13:00～16:45 シンポジウム(共通教育棟C棟2階C21教室)

薬を語る・薬を知る—西洋中世の薬の歴史と文化—

コーディネーター：久木田 直江(静岡大学名誉教授)

(別資料「シンポジウム報告要旨」参照)

13:00～13:10 趣旨説明：久木田 直江

13:10～13:50 総論：Elma Brenner (Wellcome Collection, London)

‘Healing body and soul in medieval Europe: medicine, craft techniques and devotion’ (西洋中世の心身の治療—薬、技術、信仰—)

13:50～14:20 橋爪 烈(関西大学)

西欧医学の礎としてのイスラーム医学

14:20～14:50 山辺 規子(京都橘大学)

中世後期・ルネサンス期イタリアの薬屋

14:50～15:00 休憩

15:00～15:30 池田 真弓(慶応義塾大学)

何のため、誰のため？中世薬草事典の挿絵について

15:30～16:00 横山 安由美(立教大学)

中世フランス文学と薬—薬は人を幸せにするのか—

16:00～16:15 コメント：柴原 直利

(富山大学和漢医薬学総合研究所 和漢医薬教育研修センター)

16:15～16:45 全体討論

17:00～ ポスター賞発表・表彰式